

2021年12月27日

カーボンニュートラル実現に向けて 国際イニシアティブ「EV100」に加盟

ニチコン株式会社
代表取締役会長 武田 一平
京都市中京区烏丸通御池上る
(TEL. 075-231-8461)
問合せ先：上席執行役員 NECST 事業本部長
野口 直人

ニチコン株式会社（代表取締役会長：武田 一平）は、カーボンニュートラル実現に向けて車両のゼロエミッション化を目指す国際イニシアティブ「EV100※」に加盟いたしました。



※「EV100」とは、2017年9月に発足した、企業による電気自動車の使用や環境整備促進を目指す国際的イニシアティブで、イギリスの国際環境NPO「The Climate Group」が運営を行っています。

当社は、より良い地球環境の実現に努め、価値ある製品を創造し、明るい未来社会づくりに貢献することを経営理念に掲げており、深刻な社会問題として議論される地球温暖化の解決に向けて2010年に経営トップ直轄の組織としてNECST（Nichicon Energy Control System Technology）プロジェクトを立ち上げ、2013年に事業本部化し、“エネルギーの安定供給と環境保護の両立”を強力に推進しています。

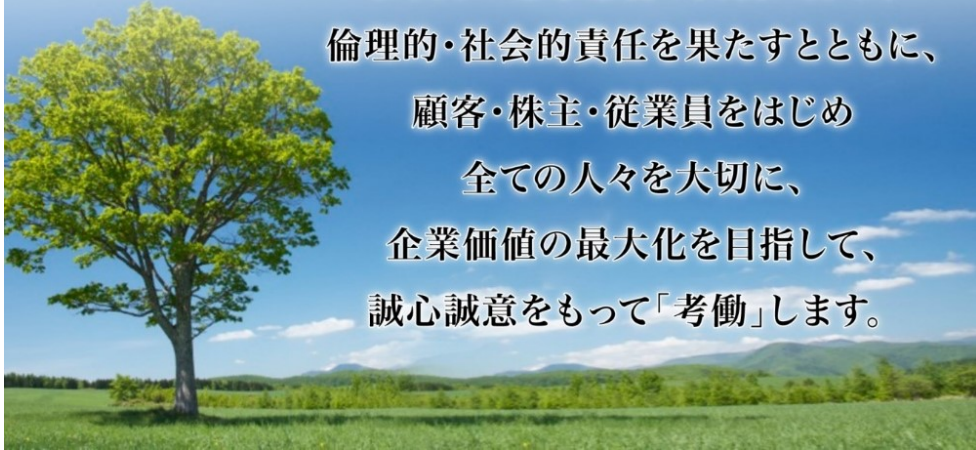
その取り組みとして、EV普及に貢献する世界初のV2H（Vehicle to Home）システム、EV・PHV用急速充電器やEV・HV・PHV向けインバータ平滑用フィルムコンデンサおよび業界を牽引する家庭用蓄電システムにおいては革新的な技術開発により業界に先駆けて市場投入し、EVの普及促進や再生可能エネルギーの活用による温室効果ガスの排出削減に寄与しています。

また、気候変動に起因する昨今の自然災害による大規模停電ではEV・PHV・FCVから電気を取り出し、給電する外部給電器「パワー・ムーバー®」や設置工事不要のポータブル蓄電システムが非常用電源として災害復旧支援に貢献しました。

今後、当社では2030年までに社用車を全てEV化するとともに急速充電器設置によるインフラ整備やEVの新たな価値を創造するV2Hシステムや外部給電器などを通してEV普及促進に貢献してまいります。

当社経営理念

価値ある製品を創造し、
明るい未来社会づくりに貢献します。
より良い地球環境の実現に努め、
倫理的・社会的責任を果たすとともに、
顧客・株主・従業員をはじめ
全ての人々を大切に、
企業価値の最大化を目指して、
誠心誠意をもって「考働」します。



EV 普及に貢献する当社製品群

- ・ V2H(Vehicle to Home)システム 「EV パワー・ステーション®」
- ・ 外部給電器 「パワー・ムーバー®」

EV・PHV・FCV の電気を家庭用の電力として使用できる V2H システム。停電時の電力確保や節電に貢献しています。また EV・PHV への充電も 200V/3kW 普通充電に比べて最大 2 倍のスピードで充電できます。さらに非常用電源やアウトドアでも活用できる外部給電器「パワー・ムーバー®」もラインアップを拡充しています。



V2H システム



外部給電器 「パワー・ムーバー® ライト」

- ・ EV・PHV 用急速充電器

小型・軽量ながら充電時間を短縮できる本製品の設置を全国各地で進めています。EV・PHV の普及にあわせ、充電インフラの整備にも貢献しています。



EV・PHV 用急速充電器

・トライブリッド蓄電システム®

太陽電池とEV・PHVの大容量電池、そして蓄電池を効率よく連携させ、太陽光で発電した電気を家庭で使ったり蓄電するだけでなく、EVを走らせることもできます。ご自宅が停電した際も蓄電池とEV・PHVの大容量電池の両方から電気を取り出して使うことができるため、大きな安心を得ることができます。



トライブリッド蓄電システム®

ニチコン株式会社 概要

所在地：京都市中京区烏丸通御池上る

代表者：代表取締役会長 武田 一平

設立年月日：1950年8月1日

資本金：14,286百万円(2021年3月31日現在)

従業員数：5,209名(2021年3月31日現在 連結)

事業内容：アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、
正特性サーミスタ“ポジアール®”、小形リチウムイオン二次電池、家庭用蓄電システム、V2Hシステム、EV・PHV用急速充電器、公共・産業用蓄電システム、スイッチング電源、機能モジュール、医療用加速器電源、学術研究用加速器電源、瞬低・停電補償装置など

売上高：116,073百万円(2021年3月期 連結)

以上